

文芸書 ご担当者様

晶文社   
6月の新刊

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-11  
TEL: 03-3518-4940  
★は5000部、☆は1000部です。

FAX: 03-3518-4944

配本申込み〆切 5月20日

「私は春から生物のからだを食うのをやめました」  
二十一歳の賢治は“ビヂテリアン宣言”をした——

鶴田静 [著]

# 宮沢賢治の菜食思想

『注文の多い料理店』『なめとこ山の熊』『やまなし』『よだかの星』……  
賢治作品を「食」の観点から読み解くと、  
人間のありかたへの根源的思想が見えてくる！

宮沢賢治のベジタリアニズムはどのようにして形成されたのか。賢治が実践した菜食・農  
的生活や、作品にこめられた思想、そして賢治をとりまく汎世界的な潮流から探る。



大自然イーハトーブでの  
宮沢賢治の菜食自給

「新しき村」運動、東北、晴耕雨読、環境思想、  
ガーデニング、移住・田舎暮らし、菜食……

これはまさに  
現代に通じるテーマ！

～目次～

- 第一章 物語のこなししい生き物たち
- 第二章 賢治のビヂテリアン宣言
- 第三章 理想の食卓
- 第四章 大地の土と化す一農的生活
- 第五章 コミュニティー、イーハトーブの構想
- 第六章 ビヂテリアン大祭
- 第七章 病と食
- あとがき／参考文献

- ・ 幻の資料・羅須地人協会(賢治の主宰した私塾)の教材絵図を収録予定。
- ・ 宮沢賢治が実際に食した菜食レシピの紹介も。

◇鶴田静 (つるた・しずか)

東京都生まれ。エッセイスト。菜食文化研究家。イギリス滞  
在後、暮らしや菜食文化、植物に関する著作を執筆。著書  
に『ベジタリアンの文化誌』(晶文社／のち中公文庫)、  
『茶箱の中の宝もの』(岩波書店)、『庭の恵みを楽しむ料  
理』(朝日新聞出版)などがある。

貴店番線印

☆☆☆

申込部数

## 宮沢賢治の菜食思想

鶴田静 [著]

【文芸・環境・食】四六判/240頁予定/予価1890円 (本体1800円)

ISBN978-4-7949-6792-3 C0095 6月上旬配本予定

晶文社 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-11 TEL03-3518-4940

冊

展示方法

平台  
棚差し

新刊委託申込書

ご担当者

様